



青森県発明協会では、公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団の支援を受けて、地域のものづくり企業従事者等が講師となり、小さな子どもでも簡単に作れる工作等を通じて科学やものづくりへの興味を引き出すことを目的として「地域の企業がやってくる！科学・工作体験授業」を実施しています。

全5回のうち、第2回目となる今回は、8月18日(水)、(株)ジョイ・ワールド・パシフィック(平川市)の村上洋一さんと平山開さんを講師に迎え、隆親保育園(弘前市)でペットボトル風車の工作体験授業を行いました！



ペットボトル風車を回して、今日の工作の説明をしています。



上手に回ると、電球が光ります！



みんな、じょうずにできるかな？



5班に分かれて工作スタートです！

机の上には、ペットボトル、羽(白・水色・ピンク)、袋に入った、モーターとLED電球が置いてあります。本当は、ペットボトルを切って羽にするのですが、今回は、皆さんがあぶなくないように、村上さんと平山さんがプラスチックで作っていただきました。ありがとうございました。



① 好きな色の羽を5枚選びます。



② 5枚の羽とペットボトルに絵を描いたり、シールを貼ったりして飾りつけをします。



なに、描いてるの？



小さなリングが、描けました。



みなさん、がんばっています！



そのシールいいね！



上手に描けました♪

③ ペットボトルに羽を両面テープとセロハンテープで貼りつけ、モーターと電球を取り付けます。



貼りつける順番を確認中～



羽についている、両面テープをはがして……



5枚貼りつけました～！

次は、モーターと電球を取り付けです。



キャップをして、穴にモーターを差し込みます。あとは、先生に電球をつけてもらって完成です！



上手に回るか、みなさんドキドキ♡？！



♪できたよ♪



先生、見て見て！



楽しかった！